



「シークエンシャル咬合」による 矯正・補綴的咬合再構成 総合コース

1980年代、ウィーン大学のR.スラビチェック教授によって構築された咬合の考え方は、顎機能の状態、骨格パターンやブラキシズムの生理学的な機能に対する考えを盛り込んだ生物学的なものであり、それまでの機械的なナソロジーとは大きく異なるものでした。それから半世紀近くの間には佐藤貞雄先生の非抜歯、非顎外装置、短期間の治療期間を基本コンセプトとする「顎機能を考慮した矯正治療」と融合してさらに発展したヨーロッパナソロジー（シークエンシャル咬合）は、現在ヨーロッパだけでなくとどまらず北米・南米やアジア地域にも広く浸透しています。このコースではその基本と治療の進め方について講義・実習を通して学んでいただきます。

Geepee Brothers 共同代表 青木 聡 森本 淳史



佐藤貞雄



青木 聡



森本淳史



中山尚仁

●コースの概要

- 各種検査法の概要
- 咬合器 (リファレンスSL, SAM) の取扱法
- 顎機能検査法 (Vi)
- X線写真分析 (Vi)
- 総合診断の手続き
- シークエンシャル咬合 (VAM)
- 局部義歯、総義歯、インプラント治療への応用
- BruxCheckerによるブラキシズムの診断について
- MEAW, Gummetalを用いた矯正治療について
- 症例検討

● コース途中からの参加でも大丈夫です。(補講あり)



満席

● 申込を締め切りました

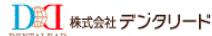
● 期間 2018年11月23日(土)23:20~11月25日(月)20:00、12月15日(土)15:00、12月16日(日)12:00

(日程は講師、参加者全員の同意によって変更することがあります。)

● 参加費 歯科医師648,000円 歯科技工士、歯科衛生士324,000円 (税込、参考書籍代金含む)

● 定員 15名 ● 教材 咬合器、矯正用器材等は各自購入して頂きます。

● 後援 白水貿易(株) (株)ロッキーマウンテンモリタ (株)バイオデント (株)デンタリード インターリハ(株)



● 開催地 (Geepee Brothers) 東京都新宿区西新宿4-41-7ビル 京王新線 初台駅 徒歩5分

2019年のコースまで

事務局：東京都新宿区西新宿4-41-7クレバール西新宿101 青木歯科 <http://www.ne.jp/asahi/tdcsh/gp/>

お問い合わせ先 鈴木 TEL 03-6300-6393 FAX 03-6300-6393 e-mail suzuki@gpaoki.com

★患者様と共に参加された治療をすすめたく「アサヒ」コースも開催中です。

<http://www.ne.jp/asahi/tdcsh/gp/2019-GP-advance.pdf>

Geepee Brothers 主催 シークエンシャル咬合総合コース (11期生) 申込書 FAX 03-6300-6393

ふりがな

お名前 _____ 歯科医師 歯科技工士 歯科衛生士 (いずれかに✓)

歯科医院名 (大学名) _____ 電話番号 () ()

ご連絡先 勤務先 自宅 FAX番号 () ()

〒

メールアドレス

@